



相談窓口一覧



県関係機関

健康福祉センター（保健所）

習志野健康福祉センター（電話047-475-5151）（習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市）
 市川健康福祉センター（電話047-377-1103）（市川市、浦安市）
 松戸健康福祉センター（電話047-361-2139）（松戸市、流山市、我孫子市）
 野田健康福祉センター（電話04-7124-8155）（野田市）
 印旛健康福祉センター（電話043-483-1137）
 （佐倉市、四街道市、八街市、印西市、酒々井町、白井市、栄町）
 印旛健康福祉センター成田支所（電話0476-26-7231）（成田市、富里市）
 香取健康福祉センター（電話0478-52-9161）（香取市、神崎町、多古町、東庄町）
 海匝健康福祉センター（電話0479-22-0206）（銚子市、旭市）
 海匝健康福祉センター八日市場地域保健センター（電話0479-72-1281）（匝瑳市）
 山武健康福祉センター（電話0475-54-0611）
 （東金市、山武市、大網白里市、九十九里町、芝山町、横芝光町）
 長生健康福祉センター（電話0475-22-5167）
 （茂原市、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町）
 東隅健康福祉センター（電話0470-73-0145）（勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町）
 安房健康福祉センター（電話0470-22-4511）（館山市、南房総市、鋸南町）
 安房健康福祉センター鴨川地域保健センター（電話04-7092-4511）（鴨川市）
 君津健康福祉センター（電話0438-22-3745）（木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市）
 市原健康福祉センター（電話0436-21-6391）（市原市）

動物愛護センター

動物愛護センター 本 所（電話0476-93-5711）
 動物愛護センター 東葛飾支所（電話04-7191-0050）

政令市・中核市関係機関

千葉市

千葉市動物保護指導センター（千葉市稲毛区宮野木町445-1（電話043-258-7817））

船橋市

船橋市動物愛護指導センター（船橋市潮見町32-2（電話047-435-3916））

柏市

柏市動物愛護ふれあいセンター（柏市風早2-4-3（電話04-7190-2828））



ちば

ペットと暮らす シニア世代の方々へ

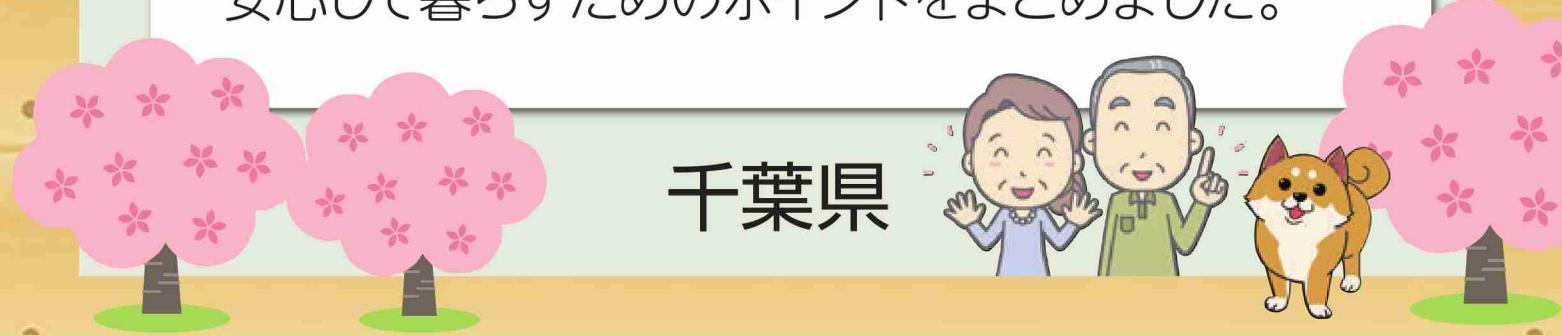


少子高齢化の進展や核家族の増加等の社会変化に加え、飼育環境の変化によるペットの平均寿命延伸により、ペットを飼うことに不安を抱える高齢者が増加しています。

ペットは家族の一員であり、動物とふれあう生活は、毎日の生活に「癒やし」や「安らぎ」を与えてくれます。

シニア世代になってもペットと永く、楽しく、安心して暮らすためのポイントをまとめました。

千葉県



目 次

シニアのペット選び

P1

シニアの困りごと

P2

行政からのお願い

P6

もしもの備え

P11

おわりに

P13

相談窓口一覧

P14



シニアのペット選び



シニアの体力は年々低下します。また、急な入院など、不測の事態が生じる可能性も高まります。だからこそ、飼い始めたペットを途中で手放すことのないよう、飼う前にもよく考えましょう。

(1) ペットの寿命のこと

飼う前にペットの寿命をしっかり把握しておきましょう。
品種によって差がある場合もあります。

※ペットの寿命の目安

犬 (10~15年) 猫 (12~16年) 鳥 (7~30年)
うさぎ (6~8年) ハムスター (1年半~3年)

(2) 費用のこと

ペットを飼うのに必要な費用を把握しておきましょう。

※飼養費の目安

犬 36万円／年 × 15年 (仮) = 540万円
猫 18万円／年 × 16年 (仮) = 288万円

(3) 体力のこと

ペットの種類によっては、体力も必要です。どういった世話が必要となるかよく確認しておきましょう。



※ 1日に必要な散歩量の目安

小型犬 (20~30分 × 2回)
中型犬 (30分 × 2回) 大型犬 (60分 × 2回)

(4) その他

家族が同意しているか、動物へのアレルギーがないかなどについても事前に確認しておきましょう。

将来のことまでよく考えることが大切



シニアの困りごと



皆、年をとるにつれ体力や免疫力が低下していくことは避けられませんし、腰や膝を痛めて、数日間ペットの世話ができないこともあるでしょう。

そんなとき、「ペットの世話をお願いしたいけど、どんなサービスがあってどこに連絡すれば良いかわからない」「困ったことになったけど、誰に相談したら良いかわからない」という方が多くいらっしゃいます。

この項では、シニアによくある困りごとについて、サポートしてくれるサービスや相談先を紹介します。

シニアの困りごと①

ペットの輸送



Q 車の運転が出来ないため、動物病院にペットを連れていけません。

代わりにペットを運んでくれるサービスはありますか？

移動については、キャリーケースに入れることを条件にペット同乗可とするタクシー会社や、ペット専用のタクシー業者があります。

このような移動手段の利用が難しい場合、往診対応可能な動物病院もあります。

いずれもタウンページやホームページを参考にして、輸送条件や料金等を事前によく確認しておくことが重要です。

シニアの困りごと②

ペットの預け先



Q 自身が検査入院することになり、世話ができません。ペットを預けたいのですが、どうしたら良いですか？

預け先を探すだけならタウンページやホームページで簡単に検索できます。しかし、いざ大切なペットを預けるとなると、預け先の衛生状況やホテル側オーナーの人柄等、様々なことが気になるものです。事前によく確認しておきましょう。また、動物病院やトリミングサロンがペットホテルも行っている場合もあります。

シニアの困りごと③

ペットの身だしなみ



Q ペットがシャンプーを嫌がります。シャンプーや爪切りを誰かに頼むことはできますか？

トリミングサロンでは、有料で体毛のカット、シャンプー、爪切り、耳掃除等をしてもらえます。

シニアの困りごと④

ペットの散歩やごはん



Q 腰を痛めて散歩ができません。ペットの散歩やケージ清掃を誰かに頼むことはできますか？

ペットシッターという、有料でペットの世話をする業者がいます。自宅まで来てもらい、ペットの散歩や、ごはんの用意、トイレやケージの清掃、ブラッシング等、様々なことをお願いできます。

シニアの困りごと⑤

ペットのしつけ

Q ペットが言うことを聞いてくれません。
ペットのしつけを誰かに頼むことはできますか？



犬の訓練所など、しつけをしてくれる業者がいます。
犬の習性に応じた合理的なしつけをお願いできます。

シニアの困りごと⑥

ペットの治療費

Q 動物病院にペットを連れて行ったら数十万かかると言われました。治療をあきらめるしかないのでしょうか？



治療費が高額となり不安を感じる場合は、治療方針等について、動物病院とよく相談しましょう。

シニアの困りごと⑦

ペット由来の病気

Q ペットと一緒に寝ていたら、全身がかゆくなりました。何かに感染したのでしょうか？



健康なペットでも、口の中等には人の病気の原因となる細菌などがいることがありますので、過度な触れ合いを控え、ペットを触った後は必ず手を洗いましょう。
異常を感じたら、御自身は病院で、ペットは動物病院で診察してもらいましょう。

シニアの困りごと⑧

飼えなくなってしまった

Q 急に介護施設へ入所することとなってしまいましたが、入所先ではペットを飼えません。どうしたら良いでしょうか？



1 譲渡

・千葉県動物愛護センター

「ペットを譲りたい人」と「ペットを飼いたい人」の出会い場(飼い主探しの会)を提供しています。

・(公財)千葉県動物保護管理協会

ホームページに譲渡したい動物を掲載できます。

・自分で探す

親族や知人ならば人柄がわかるので、安心です。
また、かかりつけの動物病院や町会掲示板で新たな飼い主を募集させてもらう方法もあります。

2 老犬、老猫ホーム

ペットが亡くなるまで世話をしてくれる民間事業者もあります。

3 行政への引取り依頼

行き場が無くなった場合の最後の選択肢となります。
新たな飼い主への譲渡を保証することはできません。

できるだけ早い段階で行政等に相談することが重要です。
なお、老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅の中には、ペットと共に暮らすことができる施設もあるので事前に調べておきましょう。